

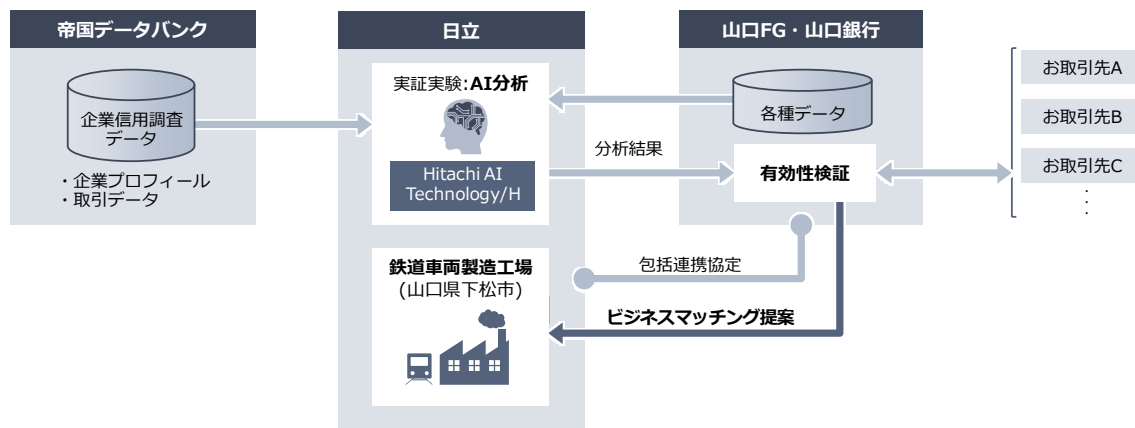
平成30年1月15日

各位

株式会社 山口フィナンシャルグループ
株式会社 山口銀行
株式会社 日立製作所
株式会社 帝国データバンク

人工知能（AI）活用による ビジネスマッチングサービス※高度化の実証実験開始について

株式会社山口フィナンシャルグループ（代表取締役社長：吉村 猛／以下、山口FG）と株式会社山口銀行（頭取：吉村 猛／以下、山口銀行）、株式会社日立製作所（執行役社長兼CEO：東原 敏昭／以下、日立）は地域活性化を目的に、山口銀行のビジネスマッチングサービスの高度化に向けて、銀行が所有している事業データ等（以下、銀行データ）を日立のAI「Hitachi AI Technology/H」で分析し、山口FGおよび山口銀行のお客様にとって有益となるマッチング候補先を抽出・検証する実証実験を開始します。山口FGは本件を含め、地域の中小企業を中心とするお取引先の事業拡大・成長支援に向けた、サービスの高度化に努めてまいります。



今回の実証実験の概要図

本実証実験では、株式会社帝国データバンク（代表取締役社長：後藤 信夫／以下、帝国データバンク）が持つ、企業プロフィールや販売先・仕入れ先などの取引データといった全国の企業信用調査データを銀行データとともにAIで分析し、マッチング成立の可能性が高い条件を導き出します。導き出した条件をもとに最適なマッチング候補先を抽出し、日立の鉄道車両製造工場（山口県下松市）に対してビジネスマッチング提案を行うことでその有効性を検証します。

なお、本実証実験は日立と山口銀行、株式会社 YMFG ZONE プラニングの 3 社で 2016 年 2 月に締結した、山口県およびその周辺地域における鉄道車両製造に携わる協力企業の支援を目的とした「包括的連携協定」の取組みの一つです。

今後、山口 FG および山口銀行は本実証実験を通じ、ビジネスマッチングサービスにおける業務の効率化や、マッチング成立の精度が向上する先進的な手法の導入を目指します。また、日立と帝国データバンクは AI を活用したデータ分析により、新たな付加価値データやサービスを創出することで、ビジネス機会の拡大を目指します。

※ ビジネスマッチングサービス

金融機関が取引先企業をビジネスパートナーとして紹介し、販路・仕入先の拡大等を通じお客様の新規取引を促進するなど、企業の事業拡大や経営改善を支援するものです。

山口 FG はビジネスマッチングサービスを地域社会・経済の活性化や地方創生につながる重要な施策の一つとして位置づけ、事業性評価活動を通じた積極的な企業ニーズの発掘、コンサルティング提案に取り組んでいます。

■山口 FG の Web サイト

<http://www.ymfg.co.jp/>

■日立的金融ソリューションに関する Web サイト

<http://www.hitachi.co.jp/products/it/finance/>

■帝国データバンクの Web サイト

<https://www.tdb.co.jp/>

■関連ニュースリリース

日立・山口銀行・YM-ZOP が鉄道車両製造に携わる協力企業の成長支援を目的に連携協定を締結

https://www.yamaguchibank.co.jp/portal/news/2015/news_0204.pdf

■今回のニュースリリースに関するお問い合わせ先

株式会社山口フィナンシャルグループ 法人戦略部 [担当：中村、三浦]

〒750-8603 山口県下関市竹崎町 4 丁目 2 番 36 号

TEL：083-223-4091(直通)

株式会社日立製作所 金融ビジネスユニット 金融システム営業統括本部 [担当：高島、小清水]

〒100-8220 東京都千代田区丸の内一丁目 6 番 1 号

お問い合わせフォーム：<http://www.hitachi.co.jp/finance-inq/>

株式会社帝国データバンク 企総部企画課[担当：矢内、安江]

〒107-8680 東京都港区南青山二丁目 5 番 20 号

TEL：03-5775-3091(直通)

以 上